

第 10 回 道後山の手ホテルカップ争奪

男女ジュニアソフトボール大会 開催要項

- | | | |
|---|------|---|
| 1 | 主 催 | 山の手リゾート株式会社 |
| 2 | 主 管 | 松山飛鳥ジュニアソフトボールリーグ
協賛：ヒマラヤ松山店 株式会社 飛鳥
87スポーツ 島手そうめん販売株式会社 |
| 3 | 日 時 | 令和8年7月18日(土)、19日(日)※予備日20日(月) |
| 4 | 会 場 | 松山市重信川河川敷ソフトボール場 1～5コート
双葉小学校、石井北小学校グラウンド他
*受付7:45～ 監督会議8:15 (各会場にて)
試合開始9:00
*今大会は、熱中症予防の観点から開会式は決勝トーナメント進出チームが参加して、大会2日目に河川敷第5コートにて行う。(監督会議・抽選8:00 開会式8:15) |
| 5 | 試 合 | 7月18日(土) 予選リンク戦(40チーム8ブロック)
7月19日(日) 開会式、決勝トーナメント、交流戦 |
| 6 | 競技方法 | ①原則として、2026 オフィシャルルール及び、本大会の取り決め事項による。
②3回以降コールドゲーム及び、10点ルールを適用する。
③使用球(本部で提供する)については原則としてナガセケンコーゴム製11インチ公認球を使用する。オーダー表は、招待チームについては本部で提供する。
④予選はリンク戦とする。各ブロック1位(①勝ち点<勝ち:3点、引き分け:1点、負け:0点>②2勝同率1位の場合は無死満塁から1回限りのタイブレーク③代表者1名による抽選)が決勝トーナメントに進出する。
⑤予選リンク戦の試合時間は60分とする。55分を過ぎて新しいイニングに入らない。
⑥決勝トーナメントは8チームで行い、試合時間70分とする。65分を過ぎて新しいイニングに入らない。7回終了時、同点の場合は、時間内タイブレーク延長戦、試合時間を過ぎて同点の場合は選手9名による抽選とする。
⑦優勝決定戦で70分又は7回終了時、同点の場合は次のイニングよりタイブレークによる延長戦とする。 |

- ⑧使用道具（バット・ヘルメット・キャッチャー道具など）は、公式認定道具を使用する。
- 7 参加料 12,000円（ご入金方法 下記参照）
- 8 各 賞 優勝（優勝杯・盾・賞状）・準優勝（盾・賞状）・3位2チーム（盾・賞状）・帽子社長賞（最優秀選手1名盾・賞状）
- 9 参加資格 ①原則としてスポーツ保険に加入している選手とする。
②加盟チーム及び主催者が参加を認めるチーム。
③指導者のなかに有資格者がいること。
- 10 参加申込 参加者名簿と交流戦申込書を6月21日（日）までに、メールにて申し込むこと。
① 松山飛鳥ジュニアソフトボールリーグホームページよりダウンロードしてご記入いただき、下記メールアドレスに送信してお申し込みください
申し込み先（メール） bdsr007@ybb.ne.jp
② 大会参加料は、下記口座にチーム名でお振込みください。
振込先：伊予銀行 松山駅前支店（普）3529447
松山飛鳥ジュニアソフト
期限：6月26日（金）＊振込手数料はご負担ください
- 11 問い合わせ先 事務局長 中岡 輝彰 携帯 090-5277-0737
- 12 傷 害 主催者は、傷害については応急処置の他は一切の責任を負わない。参加チームは、スポーツ傷害保険に必ず加入しておくこと。
- 13 その他 ①全試合において、主審を正規審判・塁審を帯同審判で行なう。自チームの試合に1～2名を記録係として保護者等で行うこと。交流戦においては、相互審判で行うこと。
②予選リンク戦の組み合わせ抽選については、申込み締切後に事務局にて実施し、松山飛鳥リーグのホームページに掲載する。
③ベンチ入りできるのは、原則として参加申込書に記入されている者とするが、当日の追加を認める。
④出場チームは監督によって引率され、監督は、大会期間中の選手の行動に全責任を負うものとする。
⑤事故・傷害等はすべてチームの責任とする。
⑥本大会へのスポーツドリンク等のお心遣いは遠慮させていただきます。
その他、ご不明な点は、問い合わせ先までご連絡ください。